園長日記 第27回 しのぽんとダンス

宮崎学園短期大学附属認定こども園 2 園が、宮崎学園短期大学に集合しました。7月に誕生したマスコットキャラクター「しのぽん」に会うためです。しのぽんは、短大の学友会が「コロナ禍ですが、みんなが元気になりますように」との願いを込めて、発案しデザインしました。しのぽんは、短大のイチョウの木の下に昔から住んでいる妖精です。胸には、短大の校章を付け、ポシェットの中には、コシジロヤマドリがいます。赤いほっぺたは、押すと音が出ます。ダンスも踊る陽気なしのぽんです。

子どもたちは、しのぽんに大喜びでした。ほっぺたを押したり、インタビューしたり、一緒にダンスを踊ったりしながら楽しい時間を過ごしました。園に戻ると「楽しかった。音がした。ダンスしたー」と感想を聞かせてくれました。

帰る際は、しのぽんが住んでいるいちょうの木のところでお見送りしてもらいました。

この光景はテレビでも放映され、子どもたちの元気な笑顔にこちらが元気を いただきました。皆さま、ありがとうございました。









(令和4年9月13日)